



町の出来事や頑張っている皆さんを紹介するアラカルトコーナー。  
このコーナーでは、皆さんからの情報をお待ちしています。  
〒289-2292 多古町地方創生課広報係  
☎76-5417

### 自分の命を守るために -1月14日-

香取広域市町村圏事務組合消防本部多古分署の協力のもと、こども園で避難訓練が行われました。

消防本部の隊員の方から消火器の使い方や消防車と救急車の車内、道具などが紹介され、消防車などを間近で見学した子どもたちは興味津々で、「すごい!」「わあー! カッコいい!」と歓声を上げていました。

今回の体験が、将来子どもたちが隊員を目指すきっかけとなるかもしれませんね。



### 多古町役場がロケ地に! -1月16日-

TBS 日曜劇場「DCU」第1話のワンシーンが、多古町役場の3階大会議室で撮影されました。

今回は警察署の設定で使用され、町職員もエキストラで出演に協力しました。

今後も積極的にロケ地として活用していただくことにより、町のPRにつなげていきます。



「DCU」のホームページはこちら



出演  
阿部寛、横浜流星、  
中村アン、山崎育三郎、  
高橋光臣、岡崎体育、  
有輝(土佐兄弟)【敬称略】

### 東京国際カスタムカーコンテスト 2022

## 最優秀賞 受賞! おめでとうございます

令和4年1月に幕張メッセで開催された東京オートサロン2022において、株式会社 Forest Auto・フォレストオート(十余三区)が出展した「FAFビーチバン」が東京国際カスタムカーコンテスト2022の「Kカー・コンパクトカー部門」の部門最高賞である最優秀賞を受賞しました。



最優秀賞となった FAF ビーチバン



FAF ビーチクルーザー



FAF ビーチバギー



製作に関わったスタッフの皆さん(右端が代表の戸森さん)

今回出展された「FAFビーチバン」は、「FAFビーチクルーザー」(2020年出展)、「FAFビーチバギー」(2021年出展)に続くビーチカーシリーズの第3弾です。1960年代~1970年代、ヨーロッパのビーチリゾートなどで使用されていた、ホテルとビーチを濡れた水着のまま移動することのできる「ビーチカー」をモチーフに、昭和40年代の国産360ccの軽自動車をベースに製作しました。Forest Auto代表の戸森彰信さんには3人のお子さんがおり、それぞれのビーチカーはお子さんとの思い出を込めて製作されたそうです。FAFビーチバンは、二女が小学校の時に背負っていたランドセルと同じ色のオレンジを使用しています。戸森さんのお子さんへの愛情を感じました。

このビーチカーシリーズは、木材を使用して製作されている点が特徴です。2019年の台風15号により町内でも数多くの倒木で長い間停電となりました。「この時に、今まで意識していなかった森林保全、地域材の活用の大切さを痛感した」と戸森さんは話していました。台風の後、埼玉県ときがわ町で森林保全を目的とした地域材を活用し、オーダー家具を製作している「高村クラフト工房」の高村徹さんと出会いました。「全国的な課題となっている森林の荒廃や保全、地域材の積極的な活用の大切さなどをカスタムカーの製作を通していろいろな方々への気付きになってほしい」と、戸森さんの呼びかけにより、高村クラフト工房とタッグを組んでビーチカーシリーズを製作することになりました。

ビーチカーの製作過程を通し、町でも課題となっている山林の管理、保全を改めて考えるきっかけとなりました。木材を多用したビーチカーに乗って、多古の風を感じてみたいですね。

### 今月の給食レシピ No.30

## バンサンスー

#### 作り方

##### 【下ごしらえ】

キャベツは0.5mm幅くらいに切る。きゅうりは輪切り、ハムは短冊切りにする。

- ①キャベツはゆでて、冷まし水気を絞る。
- ②ボウルに調味料と白ごまを混ぜ合わせて、①ときゅうり、ハムを入れてあえる。

#### 材料(4人分)

キャベツ	120g
きゅうり	100g
ハム	40g
白ごま	小さじ2
しょうゆ	大さじ1
砂糖	大さじ1/2
酢	大さじ1/2
ごま油	少々

#### 栄養価(1人分)

エネルギー	40kcal
たんぱく質	3.9g
脂質	1.2g
カルシウム	30mg
食塩相当量	0.9g

一口メモ  
バンサンスーは、中華風のアえ物です。中国語で「バン」はあえる、「サン」は数字の3を表し、「スウ」は糸のように細く千切りにするという意味があります。もやしや春雨を使ってもおいしいので、お試しください。

給食献立 1月12日(水)

しょうゆラーメン 牛乳 春巻き バンサンスー



### 移動スーパーで買い物が便利に

1月31日から、町との協定に基づいて、地域の見守りとご高齢の方や移動手段がない方の買い物を支援するため、株式会社カスミが移動スーパーを開始しました。

毎週月曜日から金曜日まで、移動販売車が町内各地の拠点を回ります。

利用された方からは、「今まで町内まで買い物に行っていたから、近所で買い物ができることになり、とても便利になりました」「今度から毎週この移動スーパーを利用してみようと思っています」という声を聞くことができました。

詳しくは広報たこ2月号の折り込みチラシ、または町ホームページをご覧ください。



いっぱい品数あるね~



詳しくはこちら